

入札監理小委員会における審議の結果報告

法務局通信ネットワークシステムの運用管理業務

法務省の法務局通信ネットワークシステムの運用管理業務については、公共サービス改革基本方針（別表）において、平成 26 年 10 月から民間競争入札を実施することとされている。

当該民間競争入札実施要項（案）を入札監理小委員会において審議したので、その結果（主な論点と対応）を以下のとおり報告する。

1. 入札参加資格について

【論点】

共同事業体として入札に参加する場合、構成員に対しても ISO27001 等の資格を求めるのか。

【対応】

共同事業体の構成員に対しては、実施要項（案）4「入札参加資格に関する事項」における個別の資格要件（(9)から(13)まで）を求めないこととした。

（資料 2-2 通し番号 15 頁、68 頁）

2. 落札者決定の評価基準について

【論点】

基礎点に比べて加点が極めて高いが、何を事業者に求めているのかが分かりにくい。事業者に求めていることや加点が高い理由等（技術点の設定理念）を追記すべきではないか。

【対応】

実施要項（案）6「請負者を決定するための評価の基準その他の請負者の決定に関する事項」の冒頭部分に以下の記載を追記した。

「本業務は特殊なものではなく、一般的なネットワークインフラに係る運用管理業務であるが、民間事業者の創意と工夫を適切に反映させ、本業務の更なる質の向上を図るため、総合評価点における技術点については、本業務の各分野に対し、幅広く経済性、安全性、効率性及び将来性等を考慮した質の高い提案を求めることとした上で、業務区分の重要度に応じて評価点を与えるものとして設定している。」

（資料 2-2 通し番号 16 頁～17 頁）

3. 情報の開示について

【論点】

- (1) 作業人日実績の記載の仕方が適切ではないのではないか。事業者が見て、分かりやすい適切な表現（何件と表すことができるものは何件等）に変更すべきではないか。
- (2) ヘルプデスクの業務量について、1 件当たりの平均処理時間を追記するなどとし、更に具体的に記載すべきではないか。

【対応】

- (1) 別紙 2「作業人日実績一覧表」等について、業務事項別に人日を表記していたもの

を業務全体の人日として記載したほか、障害対応件数やセキュリティパッチの適用作業等の定型業務に係る件数及び件数の主な増加理由を追記した。

(2) ヘルプデスクに係る 1 件当たりの平均処理時間を記載した。

(資料 2-2 通し番号 33 頁～34 頁)

4. 意見招請（パブリックコメント含む）の結果報告

1 者から 8 件の意見が提出された（パブリックコメントは意見なし）。

意見を踏まえ、本業務の対象外作業の明確化及び見直し、F A Qの作成方法の変更、サーバ設定変更作業及びセキュリティパッチ適用作業に係る初年度の実施回数の明確化等、7 件について必要な修正を行った。

(資料2-2 通し番号 59頁、62頁、64頁、71頁、99頁～100頁)

以上